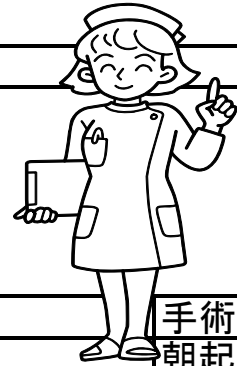


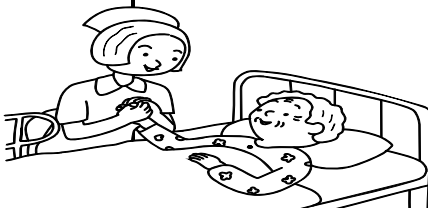
腸切除術経過表 1

<p>目標</p>	<p>入院から手術前まで（手術準備期） 手術に必要な検査・処置が終了している 手術・麻酔について理解できている 手術後の経過が理解できている 術後の生活状況（離床プラン・清潔方法・排泄方法・絶食期間・輸液など）</p>		
<p>経過</p>	<p>〈手術前日までに〉</p>	<p>〈手術前日〉</p>	<p>手術当日（術前）</p>
	<p>外来で実施されていない 検査などがあれば実施します</p> <p>適度な運動をして下さい 気分転換をして下さい</p> <p>手術申込書 輸血の同意書 病衣申込書 記入して看護師に渡して下さい</p> <p>腹帯3枚・T字帯1枚 バスタオル2枚を用意して下さい</p>	<p>除毛とお臍のお掃除をします その後シャワー浴をして下さい 爪切りもして下さい</p> <p>夕方、麻酔科の先生から 説明があります</p> <p>本日の食事は【 】です 薬剤師による薬チェックと説明があります 21時頃に 下剤と軽い眠剤を飲みます 午前手術の方は22時 まで、午後手術の方は 午前4時まで水分 可能です</p>	<p>朝起きたら、洗面・歯磨きを 済ませて、お待ちください 朝7時頃、浣腸をします</p> <p>9時ごろ手術着に着替えます その後、点滴をはじめます 手術直前に 抗生物質の点滴をします</p> <p>9時から手術の方は、手術室で 点滴をします</p> <p>手術は約4～5時間です ご家族の方は2階の 待合コーナーでお待ち下さい 手術後先生から説明があります</p>
<p>不安や疑問を書いてください</p>			
<p>【状態に応じ予定と異なることがあります。ご質問があればお尋ね下さい。】</p>			

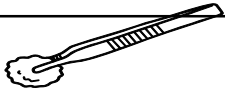
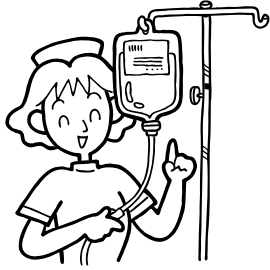


腸切除術経過表 2



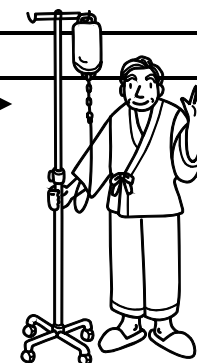
手術直後から1日目まで(術後急性期)	
目標	創部・ドレーンからの出血が少量である 胃チューブが翌朝抜去できる 血圧・脈拍・体温・呼吸が安定している 疼痛コントロールできる 尿量が確保できる
経過	〈手術当日〉
	〈1日目〉
<p>呼びかけると、わかりますが まだ、はっきりしない状態で病棟に戻ってきます</p> <p>医師・看護師による観察があります 酸素吸入をします →</p> <p>尿管による排尿です →</p> <p>鼻から胃に管が入っています →</p> <p>お腹にも管が入っています →</p> <p>手から点滴の管が入っています(24時間点滴です) →</p> <p>背中に細い管が入り、そこから持続的に痛み止めを注入しています。</p> <p>2時間ごとに 身体の向きを変えたり、ベッドを少し上げたりします</p> <p>喉が渇いたり、口が乾燥すれば、うがいをします</p>	<p>朝7時ごろ 採血があります</p> <p>朝、ベットを上げて洗面をします 10時ごろベッド上でレントゲン撮影があります</p> <p>朝8時ごろで中止です</p> <p>胃管は朝に抜けます</p> <p>必要に応じて創部のガーゼ交換をします 10時・18時頃に、痰を出しやすくする吸入をします</p> <p>朝・夕に抗生剤の点滴があります</p> <p>昼間に身体を拭いて、パジャマに着替えます</p> <p>準備ができれば、車椅子で一般部屋へ戻ります</p> <p>朝・晩の歯みがき、口が渇いたらうがいを 習慣付けて下さい 咳の方法・起き上がり方法を覚えてください 痛み止めを上手に使って、活動を増やして下さい</p>
 <p>痛みや気分不快は我慢せずに、必ず申し出てください</p>	

腸切除術経過表 3

<p>目標</p>	<p>2日目から水分開始まで 血圧・脈拍・体温・呼吸が安定している 感染徴候がない 疼痛コントロールできる</p>	<p>排ガスがある 水分摂取が開始できる 歩行ができる</p>
<p>経過</p>	<p>医師・看護婦による観察があります</p> <p>朝7時尿管を抜きます</p> <p>お腹にも管が入っています 必要に応じてガーゼ交換をします</p>  <p>手から点滴の管が入っています(24時間点滴です) 背中痛み止め注入中→2・3日目に管を抜きます</p> <p>2日目も10時・18時頃に、 痰を出しやすくする吸入をします</p> <p>洗面・トイレ歩行を始めて下さい</p> <p>朝・晩の歯みがき、口が渴いたらうがいを習慣付けてください</p> <p>咳の方法・起き上がり方法を覚えてください</p> <p>体を拭いたり、髪の毛を洗うお手伝いをします</p> <p>痛み止めを上手に使って、活動を増やして下さい</p>	<p>朝7時ごろ 採血があります(3・5・7日目)</p> <p>その後はシャワーもできます</p>  <p>3日目から7日目頃に 医師の指示で、水分・飴玉の許可がでます パンフレットの説明(水分摂取)をします</p> <p>本日の摂取量</p>

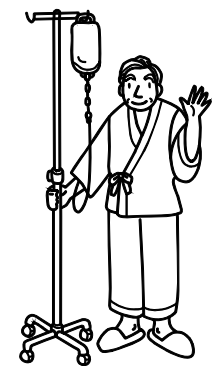
腸切除術経過表 4

	食事開始初期									
目標	血圧・脈拍・体温・呼吸が安定している 感染徴候がない 疼痛コントロールができる					食事が開始できる 食事の摂取方法がわかる 排ガス・排便がある				
経過	<p> 医師・看護婦による観察があります 手から点滴の管が入っています(24時間点滴です) </p> <p> 朝7時ごろ 採血があります(3・5・7日目) 食事が医師の指示で開始されます 食事内容や点滴の量は、体調に応じて異なります。 食事摂取量や症状・排便状況などを記入頂きお知らせ下さい。 </p> <p style="text-align: center;"> パンフレットを参考にして下さい </p> <p style="text-align: right;"> 食事記入シートも活用してください </p> <p> 摂取量は全体の何割ですか？ 症状はないですか？ 排便状況はいかがですか？ </p>									
	朝	10時	昼	15時	夕	朝	10時	昼	15時	夕
食事形態										
摂取量										
症状										
排便										



腸切除術経過表 5

	食事開始中期									
目標	血圧・脈拍・体温・呼吸が安定している 感染徴候がない 抜糸・抜鉤ができる					ドレーンが抜去できる 食事が摂取できる 排便コントロールができる				
経過	医師・看護婦による観察があります → 昼間だけの点滴になります →									
	どんどん活動を増やしていきましょう パンフレットを参考にして下さい									
	摂取量は全体の何割ですか？					症状はないですか？				
	排便状況はいかがですか？									
	朝	10時	昼	15時	夕	朝	10時	昼	15時	夕
食事形態										
摂取量										
症状										
排便										



腸切除術経過表 6

	退院準備期									
目標	食事が5～7割摂取できる 排便コントロールができる 創部に問題がない 退院後の生活について理解できる(パンフレットの理解)									
経過	医師・看護婦による観察があります —————→ 点滴はありません 外出・外泊をして退院の準備を進めてください。 パンフレットを参考にして、体調を整えてください。 摂取量は全体の何割ですか？ 症状はないですか？ 排便状況はいかがですか？									
	朝	10時	昼	15時	夕	朝	10時	昼	15時	夕
食事形態										
摂取量										
症状										
排便										



栄養士から退院時の栄養指導があります

入院費概算：約40万円

外出・外泊をして心身ともに退院の準備をして下さい

不安や疑問がないか確認してください



摂取量は全体の何割ですか？ 症状はないですか？ 排便状況はいかがですか？

	朝	10時	昼	15時	夕	朝	10時	昼	15時	夕
食事形態										
摂取量										
症状										
排便										

	朝	10時	昼	15時	夕	朝	10時	昼	15時	夕
食事形態										
摂取量										
症状										
排便										